

行動計画一覧

報告書事項	具体的事項	実施主体	中央連絡協議会協議事項番号
21年度推進計画に盛り込み済み			
22年度推進計画に盛り込むもの			
国が個別対応(中央連絡協議会外)			
(献血時のインフォームド・コンセントと献血情報の提供のあり方)			
献血時におけるリスクとその対応策及び献血者健康被害救済制度についてのさらなる周知	● 現行の日本赤十字社の「お願い」をさらに充実	日赤	都道府県、市町村が実施主体に入っておらず、協議事項とはしない。
献血時のインフォームドコンセントの具体的方法について検討	● 法律学等の専門家を含めた検討班により検討	厚生労働省 日赤	都道府県、市町村が実施主体に入っておらず、協議事項とはしない。
献血情報の提供のあり方	● 献血現場におけるよりわかりやすい案内・表示。担当スタッフのコミュニケーションスキルのさらなる向上等	日赤	都道府県、市町村が実施主体に入っておらず、協議事項とはしない。
(4)メディア等を活用した広報戦略のあり方			
(若年層個人にアピールするなど年齢層・地域の特性に対応した広報戦略)			
メディアによる繰り返しの啓発	● テレビ・ラジオ・新聞・雑誌などにおいて、地域別に有効なメディアを選択し、キャンペーン等を周知	厚生労働省 日赤 都道府県 メディア	11-1-⑧
(献血血液の使用状況の情報提供のあり方)			
患者が輸血を受けている現場の映像などを含む情報を効果的に取り入れて献血者に提示	● 受血者に関するドキュメント映像DVDの製作検討	厚生労働省 日赤 医療機関 学会	都道府県、市町村が実施主体に入っておらず、協議事項とはしない。
今後、受血者側の意見を具体的に把握し、献血の推進に反映していくための検討	● 既存の受血者側団体や学会等を通じて連携先を開拓	日赤 医療機関 学会 患者	